



藤井たかひろ

アイズ

〔アイズ〕目線合図・相図愛ず

発行：藤井たかひろ事務所

【討議資料】

16号(2017.10)
住所：倉吉市天神町233-1
Tel・FAX 0858-26-0230
E-mail fujiitakahiro@hb.tp1.jp
http://me25kani@sakurane.jp/www/
倉吉市議会議員 藤井隆弘

くらしよし倉吉 スカイアッププラン

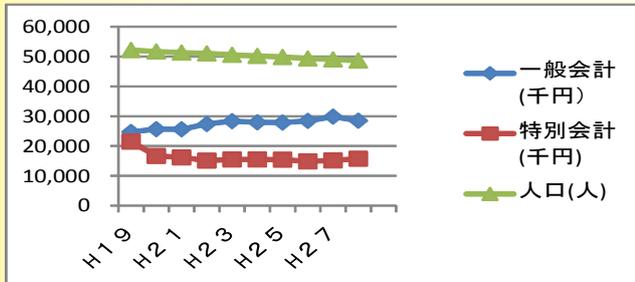
おかげ様で2期目のスタートを切ることが出来ました。
○現場主義○情報公開○柔軟な思考○選択と集中○ブレない政治を基本姿勢とし、「震災からの復旧・復興、子育て・教育のまちづくり、安心・安全なまちづくり、元気なまちづくり、魅力あふれるまちづくり、開かれた市政」からなる「くらしよし倉吉 スカイアッププラン」(すみつづけたい、かえりたい、いってみたいまち倉吉)に全力で取り組みます。9月議会でもこの趣旨に沿った質問をしました。

主な活動日誌(平成29年7月~9月)

- 7/5 県議会議長等訪問(県立美術館)
- 11 議会だより2号編集委員会②
- 13 議会だより2号編集委員会③
- 19 議会だより2号編集委員会④



- 8/1 倉吉博物館再開記念式典
- 5 倉吉打吹まつり開会式
- 28~9/13 第5回市議会定例会
- 1 成徳小学校教室棟竣工式
- 2 倉吉市美術展覧会開会式
- 3 倉吉せきがね里見まつり
- 9 河北中学校運動会
- 11 中心市街地活性化調査特別委員会
- 16 倉吉市美術展覧会表彰式
- 24~30 倉吉市議会議員選挙
- 議会運営委員会10回、議員懇談会4回



平成28年度決算 人口減少・少子高齢化が進む中、決算状況にも影響が見られます。税収の伸び悩み、社会保障関係費の増加傾向に加え、鳥取中部地震の対応で財政調整基金が大幅減少となりました。財政健全化に向けた取り組みが必要です。

項目	金額	割合
地方税	5,568	18.8%
譲与税・交付金*	1,227	4.1%
地方交付税*	7,590	25.7%
分担金・負担金	250	0.8%
使用料・手数料	252	0.9%
国庫支出金*	4,312	14.6%
県支出金*	2,607	8.8%
財産収入	118	0.4%
寄附金	642	2.2%
繰入金	1,344	4.5%
繰越金	811	2.7%
諸収入	2,696	9.1%
地方債*	2,155	7.3%
歳入合計	29,572	100.0%

項目	金額	割合
議会費	192	0.7%
総務費	3494	12.3%
民生費	9564	33.6%
衛生費	1228	4.3%
労働費	0	0.0%
農林水産業費	1311	4.6%
商工費	3029	10.6%
土木費	2690	9.4%
消防費	814	2.9%
教育費	2985	10.5%
災害復旧費	424	1.5%
公債費	2749	9.7%
諸支出金・予備費	0	0.0%
歳入合計	28,480	100.0%

ひとりこえ アイズ16号を発行することが出来ました。新たな気持ちをもって「住みたい、帰りたい、行きたいまち倉吉」の実現のため頑張っていますので、これまでと同様ご支援・ご指導よろしくお願ひいたします。

やる気！本気！勇気！



9月議会報告 * 詳細は、市ホームページ・議会だより「白壁」等でご覧下さい。

一般質問(主な内容)	答弁及び今後の対応(主なもの)
<p>くらしよし倉吉スカイアッププラン(2)</p>	
<p>安心・安全なまちづくり(台風5号)</p> <p>○自主避難所について。他の自治体は場所を決めて情報提供していたが、なぜ倉吉市は場所を決めなかったのか。</p> <p>○深夜の指定避難所開設について。判断基準と市として行ったことは？。</p> <p>○台風5号への対応について市としてどう評価しているか。</p>	<p>○これまでも事前に希望される近くの避難所の情報をいただくようになっている。他の自治体の状況も聞いて検討したい。</p> <p>○国交省の情報により、さらに水位が上昇すると判断した。防災無線、メール、自治公館長への電話などである。</p> <p>○事前のシュミレーションが必要。早い段階での早い決断に努めたい。</p>
<p>元気なまちづくり</p> <p>○企業誘致による雇用と既存企業の規模拡大による雇用増の状況について問う。</p> <p>○倉吉における先を見通した地域ぐるみでの産業振興の取り組みと、それに対する市長の考えをお聞きする。</p> <p>○中心市街地活性化の現状での動きについて具体的に教えて欲しい。</p> <p>○元気なまちづくりに関わって市で行っていること、今後行っていきたいことについて問う。</p>	<p>○平成23年度から10社、新規雇用345人。市内企業も10社、105人で順調である。</p> <p>○企業ニーズを聞きサポート、フォローアップをしていきたい。人材確保が課題、関連機関などを連携して進めたい。</p> <p>○円型劇場、旧ナショナル会館跡地利用のプロジェクト。駅周辺が進んでいない。</p> <p>○行政だけがプレーヤーでなく、民間事業者のチャレンジできる取組をしていく。行政ができることは民間のアイデア次第。</p>
<p>空き家対策(利活用)</p> <p>○空き家・空き地の利活用について、具体的な検討が必要。</p> <p>・空き家の利活用(シェアハウスなど)・土地建物所有者からの相談対応 ・市有地・市の施設の有効な活用など行っていかなければならないと思うが、市長の考えを問う。</p>	<p>○空き家バンク成約69件、登録件数が増えていない。学生向けシェアハウスを4月に開設、企業向けシェアハウスもあってもよい。町屋の活用、旧山守小学校の活用など。所有者の理解を得ながら、空き家を活用していくことが大切。よく研究していきたい。</p>
<p>議案質疑(主な内容)</p>	<p>答弁及び今後の対応(主なもの)</p>
<p>○「ふるさと納税」実績と上位品目。総務省の通知の影響と対応について。</p> <p>○「地籍調査」倉吉市における実績と今後の計画について。</p> <p>○「商店街等活性化」チャレンジショップ設置運営事業、賑わいのある商店街づくり事業費補助金について。執行率が低い、しっかりと活用できるように。</p>	<p>●約6億円(H28)。米、梨、肉、カ二等。仏像やイヤホン等廃止として対応した。</p> <p>●山間部から都市部へ移行、昨年度は西郷地区。国の計画に基づいて執行予定。</p> <p>●チャレンジショップは委託で新規・起業が主。賑わいのある商店街づくりは空き店舗活用中心で事業費補助。チャレンジショップからの移行もある。</p>